Creative Enzymes®

カスパーゼ-1

Cat. No. EXWM-4211

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	哺乳類の単球から。 この酵素は、炎症性カスパーゼのファミリーの一部であり、ヒトではカスパーゼ-4 (EC 3.4.22.57) およびカスパーゼ-5 (EC 3.4.22.58) を含み、マウスではカスパーゼ-11 (EC 3.4.22.64)、カスパーゼ-12、カスパーゼ-13、およびカスパーゼ-14 を含みます。 N末端の前ドメインにカスパーゼリクルートメントドメイン (CARD) を含み、プロカスパーゼの活性化に関与します。 プロインターロイキン-1β (pro-IL-1β) を切断して成熟したIL-1βを形成し、これは炎症の強力なメディエーターです。 また、インターフェロン-γ誘導因子としても知られる炎症促進性サイトカインIL-18を活性化します。 Ac-Tyr-Val-Ala-Asp-CHOによって抑制されます。 カスパーゼ-11はマウスにおけるカスパーゼ-1の活性化に重要な役割を果たし、一方カスパーゼ-4はヒトにおけるその活性化を強化します。 ペプチダーゼファミリーC14に属します。
別名	インターロイキン1β□換酵素; プロテアーゼVII; プロテアーゼA; インターロイキン1β前□体プロテイナーゼ; インターロイキン1□換酵素; インターロイキン1β□換エンドペプチダーゼ; インターロイキン-1βコンバターゼ; インターロイキン-1β□換酵素; インターロイキン-1β前□体プロテイナーゼ; プロインターロイキン1βプロテアーゼ; 前□体インターロイキン-1β□換酵素; プロインターロイキン1βプロテイナーゼ; ICE

製品情報

形態	液体または凍結乾燥粉末
EC番号	EC 3.4.22.36
CAS登□番号	122191-40-6
反□	P1の位置にAsp残基が□密に必要で、好ましい切断配列はTyr-Val-Ala-Asp┼です。
備考	このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5□9週間です。ご要望に□じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法	短期間は +4 ℃ で保管してください。長期間保管する場合は -20 ℃~-80 ℃ で保管してください。